



朝霞地区一部事務組合だより

令和4年度決算の概要

組合の決算額は、予算現額54億156万2千円に対し、収入済額54億189万1,142円で100%の収入率、支出済額52億2,483万5,513円で96.7%の執行率となっています。

☎/事務局総務課 ☎048-461-2415

救急車適正利用啓発ポスター図画および救急に関する標語の決定

今年度、救急車適正利用啓発ポスター図画は59点の応募があり、最優秀賞に埼玉県立朝霞西高等学校3年の蓮池乃亜さん、朝霞地区医師会長賞に朝霞地区医師会立朝霞准看護学校2年の安澤愛さん、消防局長賞に朝霞地区医師会立朝霞准看護学校2年の木村真由美さんの作品が選ばれました。

最優秀作品の図画は、ポスターとして印刷し、管内の医療機関および公共施設に掲示しています。

また、今年度の救急に関する標語の最優秀作品は、新座市在住の相良遼さんの作品「講習を 学んで誰もが 救命士」が選ばれました。

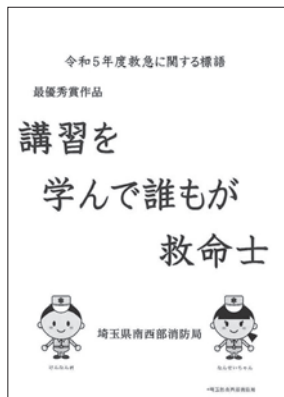
この標語を、ボールペンやクリアファイルに印字して救急講習や催物等で配布し、市民の皆さんへの救急車適正利用の啓発に活用しています。

☎/埼玉県南西部消防局救急課

☎048-460-0124



埼玉県立朝霞西高等学校
蓮池乃亜さんの作品



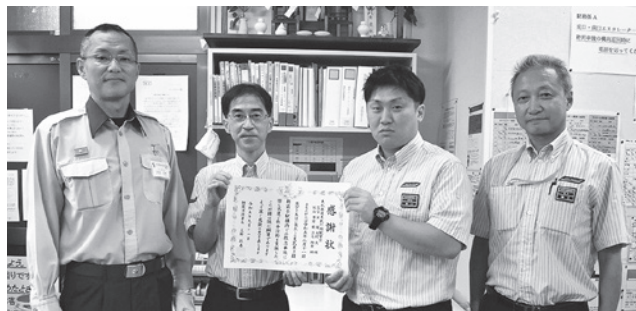
新座市在住
相良遼さんの標語



▲左から、安澤さん、蓮池さん、相良さん、木村さん

救急救護者に感謝状を贈呈

8月11日・15日・20日に、東武東上線朝霞台駅構内および同車両内で発生した救急事故に際し、通報、心肺蘇生など救命活動にご協力いただいた神田遼弥さん、落合晃さん、木村太さん、秋山博昭さん、清水陽聖さん、太田一久さん、北嶋直樹さんに対し、大野消防署長より感謝状を贈呈しました。



▲左から大野朝霞消防署長、落合さん、秋山さん、楠元朝霞台駅長

☎/朝霞消防署消防課 ☎048-463-1190

朝霞地区一部事務組合は、朝霞市・志木市・和光市・新座市の4市で構成され、し尿処理場、障害者支援施設すわ緑風園、埼玉県南西部消防局の業務を共同で行っています。

■朝霞地区一部事務組合 事務局

朝霞市溝沼1-2-27
☎461-2415



■埼玉県南西部消防局

朝霞市溝沼1-2-27
☎460-0119

